

新コアシステム等について学んだ説明会
＝鹿児島市の県建設センターで

町の建設地で行い、行政関係者をはじめ、施業者ら多数が出席して安全施工と無事完成することを願った。

社長が「5月下旬には新しい車両の搬入や試運転も開始されます。大勢の人に来ていただき、駅周辺がにぎやかとなり、親

起工式では、祝詞奏上などに続き、刈り初めの儀を石原進社長、神野典久鹿児島ターミナルビル(株)社長、穿初めの儀を谷口克己九州運輸局局長、須賀龍郎県知事(代理)、赤崎義則鹿児島市長、佐野吉彦(株)安井建築設計事務所社長、東島興一郎シエイアル九州コンサルタンツ(株)社長、最後に施

しみのある駅ビル開業に向けて、万全を期すことと全力を尽くします」と挨拶。次いで、来賓の小里貞利衆議(代読)、須賀県知事(代読)、赤崎市長が「本工事が安全に、立派に遂行されることを念願します」「人、モノ、情報との交流起点として、利用者の利便性、地域発展に大きく寄与するでしよ

工者を代表して、脇村典夫(株)大林組副社長と坂本修一九鉄工業(株)社長が力強い掛け声とともに、杭打ちの儀を行い、関係者らが玉串を捧げて安全を祈願した。

う。早期整備に最大限の努力を」「鹿児島県の玄關口にふさわしい駅ビルになつてほしい」とそれぞれ立場で祝辞を贈つた。

このあと、速水昭正同社専務取締役が工事概要

会場を同市の城山観光ホテルに移して行われた祝賀会では、初めに石原を説明した後、関係者総勢24人による鏡開きが行われ、谷口局長の乾杯の

国交省 電子入札説明会

操作実演など真剣受講

国土交通省は18日、鹿児島市の県建設センターで受注者向け14年度「電子入札説明会」を開き、県内各地から約350人が参加し、15年度から全工事及びコンサルタント業務で実施される、電子入札のシステム、操作実演などを真剣に受講した。

同日は、(財)日本建設情報総合センターの桃坂繁子入札システム概要や電子入札コアシステム、電子認証、電子入札受注者準備事項などについて説明した。この中で、旧建設省(JACCIC)や旧運輸省(SCOPE)等が開発したコアシステムの提供条件に基づき販売されたものを、公共発注機関が独自仕様でカスタマイズして電子入札シス

音頭で祝宴に入り、念願の工事着工を祝った。最
 には直径約60呎（最大高

れたことなどを説明。ま

た、新システムの主な変更点として、複数認証局対応、開札時のサーバ自動更新のほか、大きな違いは代表から入札権限等を委託されている人も操作可能になった点など。このほか、従来のICカードを取得している企業も新システムでは使用できず、新たに八つの認証局の中から各企業が性能、価格、サービスの三つを各企業で慎重に検討して決めてほしいと付け加え



安全施工と無事完成を祝った式典(上)と刈り初めの儀を行う神野社長ら

後に尾堂照夫中央駅振興
会会長の発声による万歳
三唱で締めくくった。

同ビル工事概要は、SRC造地上7階地下1階延べ約5万6000平方m。地下1階から地上4階まではファッションや大型雑貨など物販店約150のテナントを予

定 5階にレストランなど、6・7階にはシネコンやフィットネススクラブなど設ける。また、屋上には直径約60m（最大高

地上90m、4人乗りゴンドラ36個の観覧車が設置される。16年秋頃の開

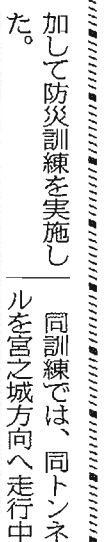
業を目指す。施工者は大林組・戸田建設・西松建設・フルーア・グニエル・ジャパンJV、設計・監理は安井建築設計事務所が担当。

同立体駐車場は、東側

駐車場（S造5階建延べ
約2万600㎡、収容台
数約1050台）と西側
駐車場（S造2階建延べ
約5400㎡、収容台数

出土木が防災訓練

トンネル災害に迅速対応



本番さながらの防災訓練＝高尾野トンネル内で

乗員3人が負傷、車両1台のエンジンルームより炎が発生したとの想定で実施。発見者が非常電話で連絡、消火ホースで初期消火、パトカーが到着して現場保存と交通規制・誘導、救助工作車がカッターなどでドアを切断して閉じ込められた乗員を救出、救急車で搬送、消防車が放水して火災を鎮火と、テキパキと一連の救助活動を展開すると共に、防災工事を担当した業者も立会い、非常通報・無線通信などの運用状況の確認も行った。

終了後、実施された閉会式で濱田所長が「25日

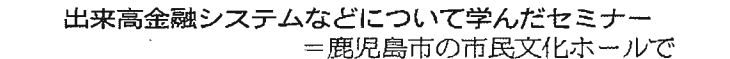
購読料のお支払いはお手軽で便利な
自動振替で
 鹿児島建設新聞
 099-227-5100へ

住宅ローン等でセミナー

出来高金融システム解説

KR S等

協同組合鹿児島不動産
ネットワーク（KRS）
これからの事業における
重要なキーワードである



「新しい住宅ローンの仕組み」「メディアアミックス戦略」「不動産証券化」「住宅における性能表示」「新しい住宅ローンの仕組み」の四点到点を置き、それぞれ詳しく説明

このうち、「鹿児島建築市場向け、鹿児島版エスカラー出来高金融について」と題して説明した吉元室長は、鹿児島建築市場金融システムの出来高金融システムの概要などについて説明。この中で、「出来高金融システムは、施主のタイムリーな資金調達や工務店の資金繰りの安定を図り、施主と工務店の双方におけるリスクの軽減を図ることが目的で、調達・物流において円滑な代金決済ができ、信用力・財力を高めることができる」と述べ、同システムの条件として「CAD積算管理センターの積算システムによる工程ごとの正確な出来高算定や生産管理システムの確立などがなされていないと融資が受けられない」と説明した。